

『律經』研究会 公開講義

『律經』研究会では

日時:

2015年10月21日

16:30-18:00

場所:

大正大学

総合仏教研究所

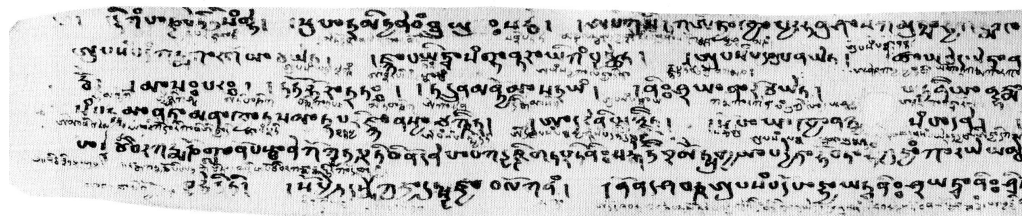
岸野亮示先生に公開講義をお願いしました。

興味のある方はふるってご参加ください。

岸野亮示先生について

岸野亮示先生は、2013年、アメリカのUCLAで、Gregory Schopen先生のご指導のもと、A Study of the *Nidāna: An Underrated Canonical Text of the Mūlasarvāstivāda-vinaya* という博士論文を提出された、新進気鋭の律研究者の一人です。『律經』理解のためには、「根本説一切有部」、とりわけ、そのUttaragranthaの構成について確認しておく必要があります。この点について世界でも有数の専門家である岸野先生に、京都からお越しいただきます。

来る10月21日 16:30-18:00、大正大学総合仏教研究所で岸野先生にご講義いただき、いろいろと情報交換を行います。講義は公開で、どなたでも、無料、予約不要でご参加いただけます。



問い合わせ先: 米澤嘉康 (y_yonezawa@mail.tais.ac.jp)